R4.2.4
我孫子中学校保健室

感染力の強いオミクロン株により、全国的に新型コロナウイルスの急速な感染拡大が続いています。オミクロン株についてはまだ明らかでない部分もありますが、現時点では以下のことが言われています。

1.感染力はデルタ株の 1.5～3 倍	2.ワクチン接種者も感染の可能性がある
3.症状は比較的軽いとされる	4.潜伏期間が 3 日前後

ワクチンを 2 回接種していても安心はできません。オミクロン株に対してもこれまで通りの基本的な感染対策を徹底することが重要です。

感染症予防対策～①症状への対応について～

登校前の検温・健康観察は必須です！

我孫子中学校では現在、朝校舎に入る前に、発熱や体調不良はないか、家族で発熱や風邪症状がある人はいないか、校庭で毎朝担任による健康観察カードチェックを行っています。
ご家庭で登校前に必ず検温・健康観察をお願いします。万が一、発熱や風邪症状がある時は自宅療養をし、病院受診をお願いします。発熱した場合は、解熱後 2 日間は登校を控えてください。

※家族が発熱した場合も、生徒の安全を考え、可能な限り解熱後 2 日間は登校を見合わせてください。

学校で風邪症状や体調不良の訴えがある時は、早めに早退連絡をすることがあります。

＊以下の場合、早めに学校まで連絡をお願いします＊

○本人、ご家族が新型コロナウイルス感染症に罹患された場合
○本人、ご家族が PCR 検査を受けるようにと診断された場合
○ご家族の職場、兄弟・姉妹の学校でコロナウイルス陽性者が出て、ご家族が濃厚接触者となった場合

感染症予防対策～②換気について～

1 月 20 日に学校薬剤師の方が来校し、換気についての環境衛生検査を2−1と2−5の教室で行いました。教室の空気環境などは、学校環境衛生基準で定められおり、二酸化炭素濃度は1500ppm以下が望ましいとされています。今回はどちらの教室も基準値以下という結果になりました。

コロナウイルスの感染経路は接触感染もありますが、飛沫感染やマイクロ飛沫感染(ウイルスを含む細かな粒子が空気中をただよって、離れた場所でも感染すること)が中心であり、感染対策としてマスクや換気が大変重要になってきます。換気のポイントをおさえ、今自分達にできる感染対策を行いましょう！

〈換気のポイント〉

１月から保健委員で毎日昼休みに換気点検を行っています。寒い場合は服装で調節するなどして、ご協力をお願いします！

★開ける場所は教室の外気側と廊下側の対角線上の２か所の窓。
(例：教室の一番前のドアと一番後ろの窓、教室の一番前の廊下側の高窓と外気側の一番後ろの窓)

★開ける長さは10～20cm程度。
授業中は必ずしも窓を広く開ける必要はなく、対角線上の２か所の窓を開け空気の通り道を作ってください。

★気候上可能な限り常時換気が望ましい。
寒い場合は服装で調節したり(授業に支障のない程度で)、エアコンの設定温度を上げるなどして対策をしてください。

感染症予防対策～③手洗いとアルコール消毒について～

アルコール消毒は水道がない所でもできるので便利ですが、手の汚れ自体を落とすわけではないことから、効果を高めるには手洗いと併用して行う必要があります。

【流水と石けんによる手洗い】⇒手に付着した汚れや微生物等を洗い流す

【アルコール消毒】⇒ウイルスの膜を壊して殺菌する

〈アルコール消毒のポイント〉

ハンカチを忘れて手洗いの後、ジャージで手を拭く姿が目立ちます。ハンカチを忘れずに！

★汚れた手には使用しない。
アルコールはたんぱく質成分を固める性質を持つため、手が汚れた状態で使用するとかえって汚れが固着してしまいます。

★手洗い後、水気をハンカチでよく拭き取ってから使用しましょう。
水分のついた状態で使用するとアルコールが薄まり効果が期待できません。ハンカチでよく水分を拭きとりましょう！

保健委員より

最近、コロナの第六波により感染者が増えてきました。
これからもっと、学校内での感染者が増えるかもしれません。
再び感染対策の意識を強めていくようにしましょう。
また、寒さも強くなっていくと思いますが、換気の徹底、
手洗い、うがい、消毒、健康観察カードなどにも
ご協力よろしくお願いします。